

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月6日

事業所名 こども発達支援室(児童発達支援事業 きりん教室)

保護者等数(児童数) 116人中 回答者 82人

回収数割合 70.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① 子どもの活動スペースが十分に確保されているか	75	6	1	0	<ul style="list-style-type: none"> 身体を動かす際は、もう少し広い方が良い。 もう少し広いスペースを確保できると良い。 親子で活動をする際は狭く感じる。 個別指導では広々と使うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容に応じて、適切なスペースを確保できるように工夫しています。 安全面に配慮しながら環境設定を行い、集団活動を進められるように努めていきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	77	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 利用人数が少ない日は、配慮が必要な子に付き切りになっている。親がどこまで入って行けばよいのか分からない時がある。 子どもに合った声掛けをしてくれている。 いつもとても丁寧で、優しい、分かりやすい声掛けをしてくれている。 少人数制できめ細やかな指導を受けることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> 国で定められた基準(5名の子どもに対して1名の職員)に則って、適切な職員数を配置しています。その日の活動内容や参加人数によって調整しています。 専門的な知識に基づいて助言できるように努めていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	82	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動に応じて形を変えたり、工夫されていると感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動内容に応じてパーテーションを利用し、構造化しています。 今後も子どもたちの理解に繋がるように環境設定を工夫し、対応していきます。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	82	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> いつもきれいで心地よい。 お手洗いが清潔で、気持ちよく利用させてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各教室終了後には必ず清掃・消毒・換気を行っています。今後も利用される方々が気持ちよく利用して頂けるようにしていきます。
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	78	4	0	0	<ul style="list-style-type: none"> わかりやすくまとめられている。 悩みを聞いてくださり、それに沿った支援計画を立てて実行されている。 	<ul style="list-style-type: none"> お子さんと保護者のニーズを踏まえて、児童発達支援計画を作成しています。半年毎に評価と見直しを行うことにより、現状を適確に把握し、適切な支援ができるように努めています。
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	75	1	0	6	<ul style="list-style-type: none"> より細やかに支援内容は設定されていると思う。 子どもにとって適切な支援内容が記載されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインに示されている「発達支援」「家族支援」「地域支援」をもとに、お子さんの発達段階を把握し、支援内容を設定しています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	82	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> その都度必要な支援がされている。 子どもの様子に応じて支援してくれていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童発達支援計画に沿った支援をするように努めています。様々な活動を通して個々の目標を達成できるように、職員間で連携し、より良い支援を行っています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	72	6	0	4	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの特性を理解した上で、得意・不得意や課題とするもののバランスが良い。 子どもたちが飽きないように制作活動や運動課題が設定されていて、子どもは楽しんでいる。 楽しく活動に参加できるように工夫されている。 興味関心が持てるような楽しい活動をいつも提供している。 毎回、活動内容が少しずつ変わっていき、ステップアップしているのが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが飽きずに活動参加できるよう、同じ活動でも取り組み方や提供する教材を変えています。今後も楽しく取り組むことができる課題や活動を考えて提供していきます。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22	17	12	30	<ul style="list-style-type: none"> もっと交流する機会を広げて良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> こちらで提供しているサービス内容の中ではそういった機会は設けていません。
⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	79	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> 丁寧に説明していただいた。また、保護者の負担にならないように進めて下さったり、気遣って下さって有難いです。 	<ul style="list-style-type: none"> 契約時に運営規定、利用者負担等について説明をしています。分かりやすい説明を心掛けていますが、ご不明な点がありましたら、いつでも聞いてください。 	
⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	75	6	0	1	<ul style="list-style-type: none"> 説明されていたと思う。分からないことを聞くと、丁寧に教えてくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> ガイドラインについては、厚生労働省のホームページに記載されています。また、ガイドラインに沿った児童発達支援計画を作成し保護者の方に説明しています。 	

保護者への説明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	54	10	4	13	<ul style="list-style-type: none"> ・教室が終わると、子どもがすぐに帰ろうとするので、ゆっくりと話を聞く時間がない。子が支援を受けている間に親の話を聞ける体制になったら嬉しい。 ・保護者のコメントに対してアドバイスをくれたり、コラムは参考になっている。 ・教室中だけでなく、相談をした時に子どもとの関わりを改めて勉強させてもらっている。 ・普段の何気ない会話でも、子どもの生活面の悩みについて、親身になって相談のってくれるので、心強い存在です。 	・お子さんへの関わり方についての相談があれば、いつでもご相談ください。より良い支援を一緒に考えていきましょう。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができているか	75	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・個別に話をする機会を設けたり、教室後に家や園の様子を聞いてくださるので、困りごとなど相談しやすい。 ・聞き取りの機会以外でも、その都度子どもの様子について丁寧に聞いてくれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室後には振り返りをしたり、最近のお子さんの様子について、積極的に保護者の皆さんとは話をするように心掛けています。 ・教室日以外にも電話・メール相談を受けています。いつでもご相談ください。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	74	6	0	2	<ul style="list-style-type: none"> ・子が教室をしている間に面談などできたら嬉しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングや個別懇談会を開催したり、その他相談等のある場合は、その都度保護者から話を聞き、返答・助言できるようにしています。 ・お子さんや保護者の方の思いに寄り添った支援を行っていきたく思います。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	18	15	28	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の子は自分の子、他人の子は他人の子なので、交流する機会は不要だと思う。 ・月2回の利用なので、特に保護者の連携は取る必要はないと思う。 	・父母の会の活動は行っておりません。療育中に保護者同士の話し合いの時間を設けることはなかなか難しいですが、教室前後に保護者同士でお話しして頂ければと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	69	5	3	5	<ul style="list-style-type: none"> ・相談員の先生とも情報共有していることがわかる。 	・教室後には職員間でカンファレンスを行い、お子さんへの支援について検討し、共通理解を図っています。また、保護者から受けた相談についても、職員間や相談員と連携し、迅速に対応できるように努めています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	73	4	0	5		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが活動内容や指示理解しやすいように、視覚的支援ツールの提示や大人が見本を示すようにしています。 ・保護者には、活動内容とそのねらいを紙面に伝えています。紙面の記録を通してやり取りをすることもあります。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	50	10	5	17		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所の評価表については、平成30年度分より、富山市恵光学園のホームページで公表しています。 ・土曜教室やイベント等はお知らせを配布したり、玄関に掲示しています。必要に応じてメール配信もしています。
非常時等の対応	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	77	1	0	4		・個人情報に該当する書類などは鍵付きのロッカーや倉庫で管理しています。取り扱いには十分に注意しています。
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	37	5	8	32	<ul style="list-style-type: none"> ・教室にいる時、火事や地震などがあつた場合、どこへ逃げるのか知らないで、確認する機会がほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・療育時には訓練を控えています。マニュアルを作成し、定期的に職員のみでお子さんや保護者の方がいることを想定した訓練を行っています。 ・避難経路の掲示等、保護者の方に分かりやすくお伝え出来るように努めていきます。
	㉑	非常災害に発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	64	16	0	2		
満足	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	74	8	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・子が楽しみにしているので助かる。 ・とても楽しみにしている。 ・子どもが家でも教室の話をしてくれる。先生のことも大好きと言っている。 ・毎回とても楽しみにしている。貴重な経験をさせてもらっているので感謝の気持ちでいっぱいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが楽しく通えるように、活動や課題内容の工夫をしたり、定期的に見直しをしています。 ・「できた！」を積み重ねていくことで、自信や活動への参加意欲に繋げていけるように支援していきたく思います。

度	⑳	事業所の支援に満足しているか	45	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の特性に合わせた支援で見ていると安心する。 ・家では見られない姿、成長を見ることができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と支援者がお子さんの近況を情報共有する中で、お子さんに合った支援方法を見つけていき、よりよい支援が出来るよう努めていきます。 ・教室に通う中でできるようになったこと、身に付けたスキル等を日常生活にも般化できるように支援しています。 <p>保護者の方のご希望があれば、お子さんの在籍との連携も行ってまいります。ご相談ください。</p>
---	---	----------------	----	---	--	---	---	---